

お客様各位

計画停電中における ÄKTAdesign のお取り扱い方法についてのご案内

停電前および停電後の処置についてご案内申し上げます。計画停電が予定されている地域にて ÄKTAdesign を使用する場合には、時間的に十分な余裕を持って停電前までにシステムをシャットダウンできるように計画してください。

シャットダウンする前に、最低限システム内を超純水へ置換することをおすすめします。

2 日間以上使用期間が空くことが予想される場合は、超純水への置換後、さらに 20%エタノールへの置換をおすすめします。

なお、①低温設置の ÄKTAdesign の場合、②常温設置の ÄKTAdesign の場合で作業が異なりますので、お客様先の設置状況にあわせて対処をお願いします。

① 低温設置の ÄKTAdesign の場合

クロマトチャンバーまたは低温室内に設置の ÄKTAdesign につきましては、停電時の温度変化による機器内部の結露により、機器の異常を引き起こすおそれがあります。また停電/復電の際の急激な電圧変動によって、電気回路に異常をきたす可能性があります。

計画停電期間中に使用予定がなく、持ち運びができるタイプの ÄKTAdesign は、低温室内で電源を OFF にした後、クロマトチャンバーや低温室外へ出しておくことをおすすめします。

持ち運びができない機器や、計画停電中も使用予定の機器については、停電前に下記の処置を行ってください。

停電前

- 1 ÄKTAdesign 本体、コンピュータおよびクロマトチャンバーまたは低温室の電源を OFF にします。
- 2 クロマトチャンバーまたは低温室のドアを開放します。（結露防止の為）
- 3 ÄKTAdesign 本体、コンピュータ、CU-950（付属しないシステムもあります）の電源ケーブルをコンセントから抜きます。

停電後

- 1 電源ケーブルをコンセントに差し込みます。
- 2 ÄKTAdesign 本体の電源を ON にしてから*1、クロマトチャンバーまたは低温室の電源をいれます。（つづく）

3 クロマトチャンバーまたは低温室の扉を閉めます。

4 クロマトチャンバーまたは低温室の温度が安定したのを確認した後、機器をご使用ください。

* 1 ÄKTAprime plus/ÄKTAprime、ÄKTApurifier UPC10/100、ÄKTAFPLC の機種は、電源を入れると UV ランプも自動的に ON になります。機器をすぐに使用しない場合は、下記を参考に UV ランプのみを OFF にしてください。

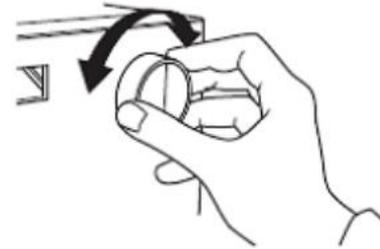
【UV ランプのみを OFF にする方法】

•ÄKTAprime plus/ÄKTAprime の場合

Set Parameter → Lamp (On) → Lamp (Off)

•ÄKTApurifier UPC 10/UPC 100、ÄKTAFPLC の場合

Lamp (On) → Lamp (Off)



② 常温設置の ÄKTAdesign の場合

停電前

CU-950（付属しないシステムもあります）、ÄKTAdesign 本体、およびパソコンの電源ケーブルをコンセントから抜いてください。

停電後

CU-950、ÄKTAdesign 本体、パソコンの順に電源を入れてください*2。

* 2 ÄKTAprime plus/ÄKTAprime、ÄKTApurifier UPC10/100、ÄKTAFPLC の 5 機種は、電源を入れると UV ランプも自動的に ON になります。機器をすぐに使用しない場合は、下記を参考に UV ランプのみを OFF にしてください。

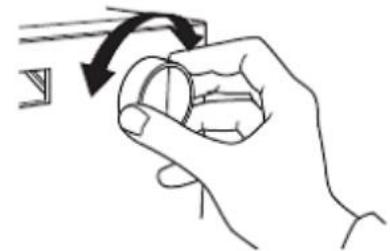
UV ランプのみを OFF にする方法は下記の通りです。

•ÄKTAprime plus/ÄKTAprime の場合

Set Parameter → Lamp (On) → Lamp (Off)

•ÄKTApurifier UPC 10/UPC 100、ÄKTAFPLC の場合

Lamp (On) → Lamp (Off)



お問い合わせ（バイオダイレクトライン）

TEL : 03-5331-9336

e-mail : Tech-JP@cytiva.com

※ 計画停電実施期間中は、電話が繋がらない場合や、対応にお時間をいただく場合があります。あらかじめご了承ください。